

二、争議發生の原因。男工絹川、小松、大和田某
の三名はもと総同盟の関東紡織労働組合員
ありしが総同盟の右傾的態度に嫌うきりしを
り、如く本年五月頃黨を決りて今合を脱し
関東地方評議會東京合同労働組合に加入し
工場内に同系組合を設置せんと欲し、盛に評議
會流の過激ある宣傳をなし、組合加大勸誘をなし
つ、ありしにめ、今此はその前途を憂慮し、事
と本前記防かんとし、前記三名を六月十日議